

■ バラシンググループとは:

- ▶ 複数の事業者が集まり、インバランスの精算を合算して算定する対象となる単位
  - ・小売電気事業者のバラシンググループ: 「需要バラシンググループ」
  - ・発電者のバラシンググループ: 「発電バラシンググループ」

◆ 需要バラシンググループの例

- ✓ 1つの接続供給契約 = 1つの需要バラシンググループ =  $\Sigma$  1つまたは複数の小売電気事業者
- ✓ バラシンググループは、供給区域内で構成
- ✓ 接続供給契約 (需要バラシンググループ) 単位で各種計画を提出

◆ 発電バラシンググループの例

- ✓ 1つの発電量調整供給契約 = 1つまたは複数のバラシンググループ =  $\Sigma$  1つまたは複数の発電所
- ✓ バラシンググループは、供給区域内で構成
- ✓ 発電バラシンググループには複数の発電者、発電所 (発電機) を含むことが可能 (調整用発電所は単独で発電バラシンググループを構成)
- ✓ 1つの発電所が複数のバラシンググループに属することも可能
- ✓ 発電契約者 (この場合 発電者A) が供給区域の一般送配電事業者と「発電量調整供給契約」を締結 (複数の発電バラシンググループを束ねることが可能)
- ✓ 発電契約単位で各種計画を提出
- ✓ 発電計画と発電実績の差分電力量 (インバランス) は、バラシンググループ単位で算定

